

第3次稚内市総合計画 施策実施状況調査

03 感性豊かなひとづくり

03 芸術・文化の普及

01 芸術・文化活動の推進

主要施策	施策実施状況(※1)							問題点、課題
	実施 状況	進捗率		第4 次の 方向 性	小項目の総合的評価		評価内容	
		(%)	ペース		評価			
10 美術展や各種コンサートなど鑑賞機会の拡充 (社会教育課)	4	90%	1	1	2		・主要のコンサートは多くの入場者数を数えており、市民の反応もあることから事業としての成果は十分である。	・現在の予算では主要コンサート等の鑑賞機会が年1回程度しか予定できない。主要コンサート等の売上状況により2回、3回の事業展開を決定するシステムでは、市民に対する宣伝が不可能である。今後、複数の鑑賞機会を提供するためには予算の増加が必要である。
20 芸術に関する創作や発表活動などの普及・啓発 (社会教育課)	4	80%	3	1			・市民文化祭等、多くの市民が来場し易い環境(土日等)での開催は、活動の高揚等成果は上がっている。 ・当初の開催回数から増えており、主催団体及び入場者に対する効果があった。	・例年の発表会等の開催団体数が定着化している。今後は他の団体等にも参加の呼び掛けが必要と思われるが、各団体の予算規模や費用の問題もあり検討課題である。
30 文化教室、講座などの開催 (社会教育課)	4		4	1			・文化教室、講座などは、社会教育グループが主催する市民講座により全面的にカバーされている。 ・文化的な事業については、委員会が共催、後援等の形で支援している。	・気軽に文化に触れる場を提供することは、芸術文化活動の拡充を図る上で重要であり、広く学習機会を提供していくよう検討が必要である。 ・また、これまでの活動を振り返り、今後の活動に対する意欲向上を図るため、学習成果を発揮したり披露したりする場の充実が求められる。
40 文化センターなど文化施設の整備 (社会教育課)	5	100%	1	1			・稚内総合文化センター屋上防水改修工事を実施、平成18年度を以って5ヶ年計画の工事が終了。今後は舞台等内部の設備関係の改修が急務である。	・今後の施設整備事業として、新たな年次計画の中で舞台設備等の整備が必要である。 ・開館以来改修が行われていない部所の実施が急務であるが、当初の設備は古く補修部品も無いことから、全面的な改修となるため、大規模な予算措置が必要となる。
50 文化協会など文化関係団体の育成強化 (社会教育課)	4	90%	1	1			・加盟団体数46団体、人数999人と近年は横ばい状態であり、特筆的な成果は無いものの、加盟団体数、事業開催数等を勘案すると、その成果はあったといえる。 ・事業が恒例化しているが、総合芸能祭や名土カラオケ歌謡祭は、入場者数の多さからして、その成果は十分である。	・近年、文化協会に加盟する団体数が伸び悩んでおり、行政側からも未加盟の文化団体に対する新規加盟の促進も必要である。近年、文化協会に加盟する団体が増加しておらず、事業も定例的な傾向にある。 ・主催事業である市民文化祭は、文化協会加盟団体のうち約半数程度の参加であり、今後はより多くの団体が参加できるよう、環境の設定が必要である。